授業科目	コミュニケーション中国語					単位	1
履　　修	選択	関連資格				ナンバリング	TO11704J
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3 DP5-1		
担当教員	陳　青鳳						
授業概要	コミュニケーション中国語では、「実用中国語会話」の基礎知識を学び終えた学生を対象に、勉強の継続性を考え、より一層高い講読力、聴取力及び会話力を養うことを教授する。中国語に対し関心を持ち、豊かな表現を楽しみながら語彙と文型の学習をする。						
学生が達成すべき行動目標	①基礎的な発音をクリアし、ピンインの表記を十分に使いこなせることができる。 ②「実用中国語会話」で習った文法を踏まえ強化し、基本文型を応用することができる。 ③日常的に使用される語彙や構文を増やすことができる。 ④実用性のある会話能力を培うことができる。						

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	20	0	20	10	0	100	
知識・理解（DP1-1）	10	5		5			20	
知識・理解（DP1-2）	20	10		10	10		50	
知識・理解（DP1-3）	10						10	
知識・理解（DP1-4）								
思考・判断（DP2-1）								
思考・判断（DP2-2）								
関心・意欲（DP3-1）								
関心・意欲（DP3-2）								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度（DP4-3）								
技能・表現（DP5-1）	10	5		5			20	
技能・表現（DP5-2）								
技能・表現（DP5-3）								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
基礎的な学力を完全に定着し、中国語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の四つの能力をもっと高めることを期待する。 授業で学んだ内容を、国際社会で人と自由に会話を交わせる能力を養成することができる。	発音記号「ピンイン」を習熟し、それを正確に表記して発音することができる。 第9課～第 15 課で学んだ文法を理解し、それを活用して文章を書くことができる。 授業で学習した内容を用いて、人と会話することができる。

授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)

1	テーマ:第 5 課～第8課の綜合復習 学習内容:①四声の声調を正しく発音する。 ②ピンインの記号を正確に表記する。 ③前期で学習した基本的な文法ついて、自由に運用できるか、復習問題を解きながら再度確認する。	シラバスを用いて授業全体の説明を行う。 発音編の発音復習を行う。 文法の復習問題を練習する。	復習:声調変化を練習する。 「実用中国語会話」の授業で学んだ基本文型を理解する。 予習:第 9 課の単語の発音を練習する。	30
2	テーマ:第9課 学習内容:①量詞 ②動詞”有” ③数字の言い ④練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と会話の練習	復習:第 9 課の単語の発音を暗唱する。 予習:第 9 課の会話文の発音を練習する。	30
3	テーマ:第9課の復習 学習内容:①第9課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 50 ポイントを理解する。 予習:第 10 課の単語の発音を練習する。	30
4	テーマ:第 10 課 学習内容:①”請’’の言い方 ②経験文	講義と会話の練習	復習:第 9 課の会話文を暗唱する。 予習:第 10 課の会話文の発音を練習する。	30
5	テーマ:第 10 課の復習 学習内容:①第 10 課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 62 のポイントを理解する。 予習:第 11 課の単語の発音を練習する。	30
6	テーマ:第 11 課 学習内容:①存在文 ②方位詞	講義と会話の練習	復習:第 10 課の会話文を暗唱する。 予習:第 11 課の会話文の発音を練習する。	30
7	テーマ:第 11 課の復習 学習内容:①第 11 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 62 のポイントを理解する。 予習:第 12 課の単語の発音を練習する。	30
8	テーマ:第 12 課 学習内容:①年齢の言い方 ②時間詞	講義と会話の練習	復習:第 11 課の会話文を暗唱する。 予習:第 12 課の会話文の発音を練習する。	30
9	テーマ:第 12 課の復習 学習内容:①第 12 課で学んだ文法について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 68 のポイントを理解する。 予習:第 13 課の単語の発音を練習する。	30
10	テーマ:第 13 課 学習内容:①時間量の言い方 ②前置詞一在について	講義と会話の練習	復習:第 12 課の会話文を暗唱する。 予習:第 13 課の会話文の発音を練習する。	30
11	テーマ:第 13 課の復習 学習内容:①第 13 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 74 のポイントを理解する。 予習:第 14 課の単語の発音を練習する。	30
12	テーマ:第 14 課 学習内容:①完了文 ②比較文	講義と会話の練習	復習:第 13 課の会話文を暗唱する。 予習:第 14 課の会話文の発音を練習する。	30
13	テーマ:第 14 課の復習 学習内容:①第 14 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 80 のポイントを理解する。 予習:第 15 課の単語の発音を練習する。	30

14	テーマ:第 15 課 学習内容:①助動詞　②方向補語	講義と会話の練習	復習:第 14 課の会話文を暗唱する。 予習:第 15 課の会話文の発音を練習する。	30
15	テーマ:第 9 課～第 15 課の復習及び後期のまとめ 学習内容:①第 9 課～第 15 課の構文の復習を行う。 ②後期で学習した単語及び構文の総合まとめ	講義と練習問題を解く	復習:第 9 課～第 15 課の単語と構文を復習する。 予習:なし	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	①CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 ②習った内容を反復練習すること。
テキスト	実学実用(ライト版)(陳淑梅・劉光赤　著　朝日出版社)
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	①標準中国語辞典(上野恵司　著　白帝社) ②漢語学習辞典(相原茂　著　朝日出版社)
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。 ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。

達成度評価に関するコメント	①自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。 ②積極的に HSK 検定に参加してください。 ③毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示します。